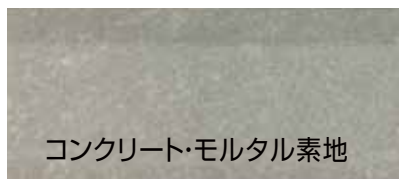


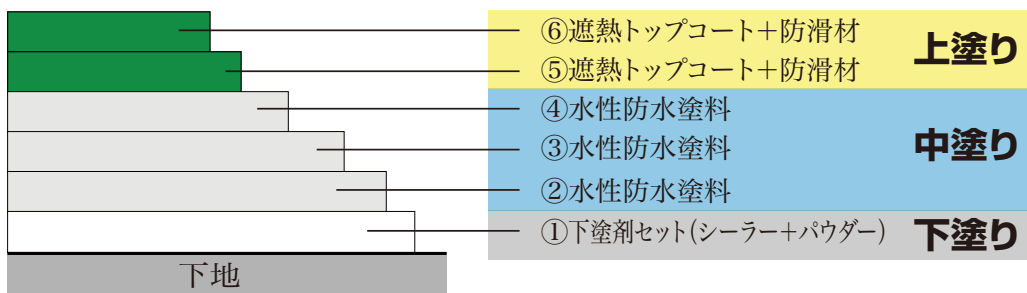
下地の種類: **コンクリート・モルタル(無塗装)** の場合

工程	塗料名	希釈	塗布量	塗布間隔(23℃)
下地処理	下地処理	—	—	—
①下塗り	水性防水塗料専用下塗剤セット	無希釈	0.2~0.3kg/m ²	1時間
②中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.15~0.2kg/m ²	1時間
③中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35~0.45kg/m ²	2時間
④中塗り	水性防水塗料	無希釈	0.35~0.45kg/m ²	2時間
⑤上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート+防滑材2%	無希釈	0.15~0.2kg/m ² 0.003~0.004kg/m ²	2時間
⑥上塗り	水性防水塗料専用遮熱トップコート+防滑材2%	無希釈	0.15~0.2kg/m ² 0.003~0.004kg/m ²	—

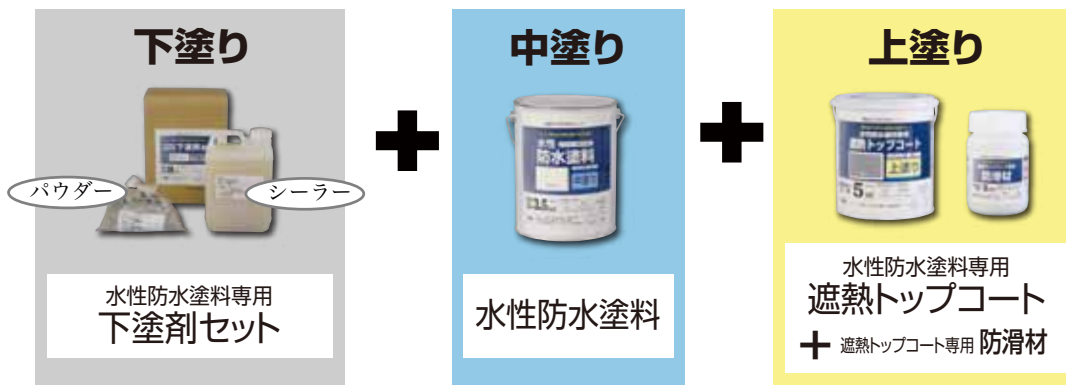


下地の種類毎に施工方法・使用する材料・仕様が異なります。下地に応じた仕様で施工を行ってください。

工程



使用する材料



施工上のポイント

- 〈塗装前の注意〉 ・新設コンクリートは最低4週間以上あけてください。
 ・冬期にシーリング材を使用した場合は翌日に次工程を行ってください。
- 〈下地処理〉 ・表層の脆弱層をサンディングまたはブラッシング等で除去してください。
- 〈下塗りの注意〉 ・下塗剤セットに同梱されているシーラー(液体)とパウダー(粉体)は必ず混ぜてご使用ください。よく攪拌後、無希釈で使用してください。パウダーは沈殿しやすいので良く攪拌しながら塗装してください。
 ・シーラーはカチオン型の塗料です。他の塗料に使用した塗装具との共有は避けてください。
- 〈中塗りの注意〉 1回目はあまり厚く付ける必要はありません。(図1)
 2回目・3回目は波模様が出来る位に厚く塗装します。(図2)



雨水が浸入したり、漏水がある場合は塗装を行わず、防水専門業者にご相談ください